

2019年第3回日本ゴルフサミット会議議事要約

開催日時：2019年11月25日(水) 13時30分～15時30分

開催場所：AP 東京八重洲通り会議室 12階Gルーム

出席者：竹田 恆正(議長)、永田 圭司(JGA)、川口 文夫(JGA)、手塚 寛(NGK)、石井 信成(JPGS)
横山 雅也(JGRA)、蓋 孝(JGGA)、板野 隆志(GTPA)、倉本 昌弘(PGA)、宮内 勝(JGTO)
松尾 恵(LPGA)、津々木 秀司(JGMD)、今和泉 久生(JGIA)、小川 朗(JGJA)、杉本 昌治(GCA)、
田村 和男(支配人会連合会)、神田 功(ゴ連協) (敬称略・団体名略称)

議 事

【審議事項】

「運営会議」で立案された下記の1～4の事項について審議し、承認した。

1. 「2020年ゴルフ新年会」について

「2020年ゴルフ新年会」の新春特別企画の内容。

講演者：JGAナショナルチーム ヘッドコーチ ガレス・ジョーンズ氏

演 題：世界水準の選手育成 そして ゴルフ界に及ぼすインパクト

2. 「ゴルフ普及」及び「女性ゴルファーの創造(開拓)」等について

(1) 「ゴルフ普及」の基本的考え方

スポーツを実施する人の割合は増加傾向にあるが、最大の「スポーツ実施の阻害要因」は「仕事や家事が忙しい」となっている。これは、「ゴルフ普及」の最大障壁であるため、対応策として「9ホールプレー」、「18ホールスループレー」等の「短時間プレー」を周知する。

(2) 「女性ゴルファーの創造(開拓)」等について

下記の施策を実施する。

① 「スポーツ団体ガバナンスコード」については、各団体において検討する。

②* 「女性ゴルファーの創造(開拓)」のターゲット層を「40歳代」に絞り込み、各団体において施策検討を行う。(PGAから、「女性分科会」を設置して検討した施策が発表された。)

* 「女性ゴルファー創造」をテーマとしたことをアピールするために、下記の2施策を実施する。

施策1. 世界共通の「ピンクリボン月間」(毎年10月)への参画。(参画の内容は、参画団体や企業の選択とする。)ポスターとバッジ等の製作を検討する。

施策2. ドライバーショットの飛距離と適正な18ホールの総距離の周知に向けた啓発活動の展開。(USGAの推奨数値を使用する。)啓発文書を作成し、データ配信(ホームページを含む)にて、啓発活動を実施する。

* 「女性に優しい設備や施策に関する調査」の実施

特異な事例などを調査し、ゴルフ業界並びにゴルフ市場に情報発信する。

(JGRAが調査した「女性が好む練習場施設とは?」が発表された。)

(3) 「ゴルフ界も廃プラ削減に取り組もう!」

各団体において、「廃プラ削減」に向けた検討を行う。ポスター製作し、啓発活動を実施する。

(NGKから、「廃プラ問題への基本方針と具体的対応策」が発表された。)

3. 「2020年度日本ゴルフサミット会議 活動方針」について

「2019年度活動方針」に「廃プラスチック削減に向けた活動」を追加し、他の活動方針は継続する。

尚、「ゴルフ場利用税問題」については、本年度には活動体制及び要望事項の変更(撤廃を最終目標とした上での非課税対象年齢の拡大)もあったため、次年度以降の活動については早い時期に意見調整を実施する。

4. 「2020年度ゴルフ新年会収支予算」、「2020年度日本ゴルフサミット会議収支予算」について

「ゴルフ新年会」会計の繰越金から、上記のポスター・バッジ製作費・送料等に充当するために2,000千円を「日本ゴルフサミット会議」会計に振り替える。

【報告事項】

1. 「ゴルフ場利用税」問題について

川口ゴルフ場利用税廃止推進本部長より、方針の変更経緯、今後の活動計画について報告があった。

2. 「平成30年度 選手の育成・強化 日本代表 活動報告」

JGAより、選手強化活動の成果及び今後の活動継続について要請があった。

3. その他

直近数年の日本ゴルフサミット会議の活動について、経過報告を纏めることとした。

4. 2020年度第1回日本ゴルフサミット会議開催日

2020年1月22日(水) 9時30分～10時45分 ANA インターコンチネンタルホテル東京

以上